

## 服部 正平

(日本共産党議員団)



避難所の様子

### ■避難所の良好な生活環境に向けた運営

**Q** 指定避難所運営を検証するとともに、複数立ち上がるであろう自主避難所に対する三島市の対応が明確になっているのか伺う。

**A** 災害時には災害対策本部、23の避難所運営本部および各自治会に143の自主防災本部が設置され、相互の情報共有や、物資・食料などが自主防災本部を通じて在宅避難者へ支給される仕組みを考えており、周知を図っていく。

### ■期日前投票所の新設について今後の考え方は

**Q** 平成27年6月定例会で、投票率向上のため期日前投票所増設などを求め、調査研究を行うとの答弁であったが、今後のあり方を伺う。

**A** 市議会でのさまざまな意見や各自治体の状況などを踏まえ、大学生を中心とした若年層に選挙啓発を行うため、日本大学国際関係学部にて期日前投票所を試行的に設置する。これにより若年層の将来的な投票率向上につなげていきたい。

## 大石 一太郎

(改革みしま)

【他の質問事項】

要支援者の日常生活支援総合事業への移行は



障がい者支援センターあゆみの里

### ■発達障がい児・者の就労と生涯にわたる支援

**Q** 障がい児・者の中高年以降の生活実態や家族構成、就労、賃金などを調査し、生涯にわたる生活面の具体的支援策を検討できないか。

**A** 生活上の困りごとや将来への不安を解消し、適切な支援へとつなげるため、生活実態の調査は有益であると考えている。実施にあたっての必要な体制作りについて、相談支援事業所や地域の民生委員などと連携しながら検討していく。

### ■再開発事業推進上の問題点と課題への対応は

**Q** 西街区は土地開発公社が直接企業へ土地を売却する。簿価と地価公示、近隣売買実例などを検証する必要があると考えるがどうか。

**A** 平成27年度末の簿価は1㎡当たり約15万4千円、地価公示は三島駅前付近で1㎡当たり30万5千円、また小山三軒家線沿いの近隣の売買実例は1㎡当たり25万円前後であるが、正式な不動産鑑定評価を取り適正な売却価格を設定する。

## 下山 一美

(日本共産党議員団)



三島総合病院

### ■周産期センターの現状と今後

**Q** 三島総合病院の周産期センターが平成28年3月に開院したが、運営の状況と今後の医師確保および事業拡充の予定について伺う。

**A** 現在、常勤の産婦人科医師1人と非常勤医師2人、さらに助産師、看護師などにより24時間体制で対応している。平成29年4月までには新生児も診ることのできる産科医師などを確保し周産期センターの機能を果たしていく。

### ■国民健康保険の都道府県・広域化の目的は

**Q** 平成26年5月に国保法の一部改正により国保は県と市の共同運営になったが、当市はこの広域化の目的をどのように認識しているか。

**A** 国保は財政基盤が弱く、市町村により異なる税額、地域間の医療供給の格差などの問題があるが、地域医療構想の主体である県が財政運営の主体となることで、国保財政の安定運営と良質な医療の効率的提供を図ることが期待される。

# 土屋 利絵

(改革みしま)

## ■南口再開発を公共施設統廃合問題とともに考える

**Q** 公共施設統廃合問題を踏まえた財政計画は、人口減少社会を考慮したものになっているのか。

**A** 今後確実に人口が減少し減収となっていく中で、公共施設の利用者も減り、現状規模の施設を維持していくことは合理的でないことを踏まえ、将来的な年代別の人口減少に対応した収支を推計することにより、財政計画を策定した。

**Q** 三島駅南口再開発事業は、今後の財政計画上からも、絶対に失敗が許されないが、市民の理解は得られているのか。

**A** 将来の都市戦略を示す三島駅周辺グランドデザインは、団体ヒアリングやパブリックコメントなどを経て市民と共有しながら策定した。今後も広報紙などで幅広く情報を提供し、市民との共通認識を図りながら事業を進めていく。



三島駅南口西街区

# 中村 仁

(緑水会)

## ■ふるさと納税の課題・問題点と三島市の対応

**Q** 市民が納税し、それにより行政が教育などのサービスを行う。当たり前のことがゆがんできている。歳入減少を含めた問題点を伺う。

**A** 返礼品の送付や住民税を他の自治体へ移転させる効果などについて、寄附や地方税の本質とは相容れないとの指摘もあるが、シティプロモーションの一環として、節度ある対応をしながら、引き続き三島の魅力を発信していきたい。

## ■平成30年度までに計画する三島市のファシリティマネジメント

**Q** 下水道事業は近い将来、超多額の費用が必要となる。時間に捕らわれず、的確なビジョンでの将来計画が必要と考えるがどうか。

**A** 下水道施設などのインフラ施設についても、既に策定している各施設の長寿命化計画、所管省庁から出される技術的助言や指針を踏まえ、建物施設と歩調を合わせて、個別施設計画を策定していきたい。



箱根西麓三島野菜詰め合わせ

## 議 会 の 活 動

### 〔4月〕

- 6日 春の全国交通安全運動一斉街頭広報
- 18日 議員説明会
- 21日 東海市議会議長会理事会・定期総会
- 27日 各派代表者会議  
議会運営委員会
- 29日 市制施行75周年記念式典

### 〔5月〕

- 9日 各派代表者会議  
議会運営委員会  
議案説明会
- 16日 **臨時会**  
全員協議会
- 18日 経済建設委員会(所管事項説明)
- 19日 福祉教育委員会(所管事項説明)
- 20日 総務委員会(所管事項説明)
- 24日 議員説明会
- 28日 統一美化キャンペーン
- 31日 全国市議会議長会定期総会

### 〔6月〕

- 3日 静岡県地方議会議長連絡協議会  
理事会・定期総会・政策研修会
- 7日 各派代表者会議  
議会運営委員会  
議案説明会  
議会だより編集委員会
- 14日~28日 **6月定例会**
- 14日 各派代表者会議  
議会報告会運営会議  
本会議(議案審議)
- 21日 各派代表者会議  
議会運営委員会
- 21日~24日 本会議(一般質問)
- 28日 本会議(議案審議)  
議会報告会運営会議